



令和2年7月27日
宇部市

“おうちでアート”を楽しもう！

「夏の美術室2020」をオンライン&テイクアウトで開催

UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)『柳原義達賞新設記念誌』を刊行
コレクション展「彫刻家 柳原義達特集展示」も同時開催

夏の美術室オンライン 開始:7月23日(木・祝)～

夏の美術室テイクアウト／彫刻家 柳原義達特集展示

会期:8月1日(土)～9月22日(火・祝) 10:00～16:00 入場無料

会場:ときわ湖水ホール 山口県宇部市大字沖宇部254番地(宇部市ときわ公園内)

アートによるまちづくり発祥の地である山口県宇部市(宇部市常盤町一丁目7番1号、市長:久保田后子)は、毎年夏休み中に、子どもが楽しみながら作品を制作するワークショップ「夏の美術室」を開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「オンライン&テイクアウト」で開催します。

「オンライン」企画として、7月23日(木・祝)から、作品の作り方を動画などで紹介する工作プログラムや彫刻家へのインタビューを掲載した「UBEナビエンナーレ新聞」をオンライン配信します。

「テイクアウト」企画として、工作プログラムで紹介した作品の材料が全部セットになった工作キットを8月1日(土)から、ときわ湖水ホールアートギャラリー、及びオンラインで販売します。自宅でも簡単にアート作品が制作でき、自身のSNSにハッシュタグをつけて投稿すると、夏の美術室のトップページに掲載されます。オンライン上で友達等と見せ合うことで、家にいながらにしてみんなで「つくる」「みる」「かんじる」を一緒に体験できます。

また、令和4年度開催予定の第29回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)から、新たに「柳原義達賞」を創設します。これを記念し、「柳原義達賞新設記念誌」を刊行します。記念誌発刊に合わせ、令和2年8月1日(土)から、ときわ湖水ホールアートギャラリーで、コレクション展「彫刻家 柳原義達特集展示」を開催します。

お問い合わせ先:宇部市UBEビエンナーレ推進課

TEL 0836-51-7282 FAX 0836-51-2777



『夏の美術室2020～おうちでアート～』について

【概要】

(1)夏の美術室オンライン

WEBサイトオープン:7月23日(木・祝)～ <https://summer.ubebiennale.com/>

内容:工作プログラム、UBEビエンナーレ新聞等

(2)夏の美術室テイクアウト

会期:2020年8月1日(土)～9月22日(火・祝) 10:00～16:00(入場無料)

※火曜日休館 ただし8月11日と9月22日は開館

内容:工作キットの販売(エコバック付き)、サンプル展示 ※オンライン購入可

会場:ときわ湖水ホール アートギャラリー 電話0836-51-7282 (UBEビエンナーレ推進課)

山口県宇部市大字沖宇部254番地(宇部市ときわ公園内)

助成:令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

お問い合わせ:UBEビエンナーレ推進課(ときわ湖水ホール)

電話0836-51-7282 FAX0836-51-2777 E-mail museum@city.ube.yamaguchi.jp



『柳原義達賞新設記念誌』

【概要】

題名:UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)「柳原義達賞新設記念誌」～言葉で触れる彫刻～

内容:柳原義達縁の研究者、作家等からのメッセージ17通、所蔵作品目録(彫刻73点、デッサン61点)

販売価格:1500円(税込) 販売場所:ときわ湖水ホール アートギャラリー (柳原義達特集展示会場)

助成:令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

お問い合わせ:UBEビエンナーレ推進課(ときわ湖水ホール)

コレクション展「彫刻家 柳原義達特集展示」

【概要】

会期:2020年8月1日(土)～9月22日(火・祝) 10:00～16:00(入場無料)

※火曜日休館 ただし8月11日と9月22日は開館

内容:初期から晩年までの優れたブロンズ作品を19点展示

会場:ときわ湖水ホール アートギャラリー 電話0836-51-7282 (UBEビエンナーレ推進課)

助成:令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

お問い合わせ:UBEビエンナーレ推進課(ときわ湖水ホール)

UBEビエンナーレについて



戦後の復興期、工業都市として飛躍を続けた宇部市は、その代償として公害問題に悩むようになり、緑化運動で街の再生を図りました。その中で起こった「街を彫刻で飾る運動」を原点に、21世紀に入ってから国際展形式を取り入れ、海外作品も積極的に募集。「新人作家の登竜門」としても知られているほか、今日のアートによるまちづくりの先駆的な事業としても高い評価を得ています。

ときわ公園をはじめ、空港や公共施設など、市内には同展を通じて築き上げてきた野外彫刻コレクション約200点展示され、まち全体を美術館として楽しむことができます。